



この勉強は何のため

深夜、塾からの帰り道。駐車場でバットを手に素振りをしている男の子を見かけることがある。がっしりした体格。たぶん高校生だ。500mL のペットボトルを地面に置いて、黙々とバットを振っている。彼の素振りは何も考えずにバットを振りまくる素振りじゃない。バットを振ったら、しっかり構え直す。そのあとしばらく間が空いて、「ビュッ」とまたバットを振る。まるで実際の試合で打席に立っているかのような素振りだ。彼は一球一球をイメージしながらバットを振っているに違いない。かつて本塁打王に3度も輝いたプロ野球選手は、素振りについてこう言っている。

「私は毎日 500 回の素振りを、試合の日でも欠かしたことはない。けれど、そんなのはプロなら誰でもやっている。大切なのは、1 回 1 回の素振りを本番の試合をイメージしながら行うことだ。相手ピッチャーやカウントをイメージしながらの素振りだからこそ、実践的なバッティングの練習になる」

何も考えずにバットをブンブン振り続けても、悪いフォームが身につくだけ。足や腰をいためてしまうことだってある。その練習は何のためにやっているのか。つまり、練習の目的を意識することがすごく大切だ。練習の成果がまるで違ったものになるからね。

勉強でも目的を意識することができているかどうかで結果が大きく変わる。受験が近づいてグッと伸びる子がいるのもそれが理由だ。あやふやだった受験本番のイメージが、受験が近づくにつれてはっきりとした形を持って迫ってくる。すると自分が今やっている勉強が何のためなのか、はっきり自覚できるようになるんだ。

「本番では1点でも多くとりたい」

→そのために自分はこの単語を覚えて、本番まで絶対に忘れない！

「本番では1問もミスしたくない」

→そのために自分は丁寧に計算して、本番ではミスをしない！

本番がイメージできて合格のためという目的をしっかりと自覚できたとき、勉強の質はまったく違うものになる。だから、受験直前で急激に力を付ける子が何人もいる。

逆に、受験が近づかないと本番をイメージするのは難しい。そのため、今やっている勉強の目的が自覚しにくいんだ。もちろん「勉強の目的は合格するため」と口では言えるよ。でも、心の底から実感しているわけじゃない。こうなると困ったことに、勉強それ自体が目的になりがちだ。授業を受けるだけで満足。小テストは合格すればいい。宿題もやって出せばそれでおしまい。本来、授業も小テストも宿題も、受験で合格するためのものだったはず。なのに、それをやること自体が目的になってしまっている。せっかく勉強しているのに、目的が間違っているために結果につながりにくいんだ。

「この勉強は何のため？」ときどき自分に問いかけてみよう。高いお金と貴重な時間をつかって塾で勉強するのは何のためだろう？もちろん、成績を上げて志望校に合格するためだよ。勉強すること自体を目的にして、やったことで満足しないように気を付けよう。(菅野)



小3 ウイング



●算数の勉強について

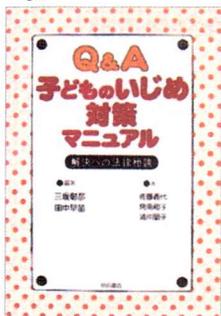
講習では、まず復習単元をテンポよく進めました。しっかりと知識が定着しています。予習単元である「円と球」では、円の性質を理解した上で、コンパスで円をかく練習も。地図上に陽光学院から半径5kmの円をかいて自分の学校や知っているお店がどのくらいの距離なのかも調べました。夏休み明けの授業でも円と球の問題は「これ得意だー」と言いながらスラスラ解いていましたね。9月にはかけ算のひっ算の練習をしていきます。また束計算を再開するので、たくさん計算も解いていきましょうね。(奥)

●国語の勉強について

塾に通いだしたころにくらべ、少しずつ集中力がついてきました。そこで漢字テストを少しレベルアップします。これまでどの文をテストに出すか指定して、練習用紙も配っていました。満点をめざすことを第一に考えたためです。9月から宿題はドリルに書くところまでで、テスト練習用紙は配りません。どんな文が出るかわからないので、漢字の意味をしっかりと確認することが大事です。漢字はただ書くだけでなく、意味もいっしょに覚えると忘れにくくなります。(池田)



今月の本棚



『Q&A 子どものいじめ対策マニュアル』

三坂彰彦、田中早苗 編著 佐藤香代、角南和子、浦川朋子 著
(明石書店 1890 円)

～内容紹介(出版社HPより)～

いじめに関わってしまった当事者が、いじめとどう向き合うべきなのかを法律的な角度から解き明かしたはじめての実践ガイドです。

子どもの人権問題のエキスパートである弁護士が50のQ&Aで答えます！
事例、判例も満載。教師、親必携。

文部科学省の調査(2011)によると「いじめを担任教師が発見した割合」は小、中学校で20%程度しかありません。こうなると「わが子を守るのは自分！」という覚悟が必要です。さらに、どうすればわが子を守れるのか冷静に考える頭と、いじめに立ち向かうための知識も。本書にはいじめに気付くための方法や、いじめへの対処法が具体的に紹介されています。たとえば、学校との話し合いにおけるポイントとして次の5つが挙げられています。①目的を明確に持って臨む ②いつ、どこで起こったかをできるだけ正確に伝える ③多くの先生の同席を求め、組織的対応を要請する ④なるべく両親揃って訪問する ⑤話し合いの記録を残す カットとなって言いたいことだけ言っても何の解決にもなりません。必要なのは「覚悟」と「冷静な頭」と「知識」です。学校以外では教育委員会や弁護士、警察、児童相談所などでいじめについて相談することができます。どこに、どうやって話を持っていったらいいのかも詳しく書いてあります。どうしていいかわからない手さぐりの状態が続くほど、子どもの心は深く傷ついていきます。自分のためにできる限りの手を全力で打ってくれる。そんなお父さん、お母さんの姿を見るだけで救われる部分も、いじめられている子にはあるんです。いじめに関してはどの子も当事者になる可能性があります。だからこそ、より多くのご家庭で読んでほしい一冊です。(菅野)

ヘリオス



1. 生徒面談 実施中(中学部)

◇日程 10月中旬まで

夏期講習後半より、授業後に3年生の生徒一人ひとりと個人面談を実施しています。受験校についての話や、不安のある教科についてなどの話は普段はあまりできません。そこで授業後、1対1で話をする機会を設けました。すると予想以上にいろいろな話を聞かせてもらうことができ、またその子にぴったり合った受験情報を伝えることもできました。これから受験本番を迎える3年生にとって意味のある時間になったと思います。9月の2週目で3年生全員の面談が終了しますが、引き続き2年生、1年生の順番で生徒と話す機会をつくることにしました。生徒の面談予定表は各教室に掲示します。

2. コンクール(小学部)

◇日程 9/24(月)~9/28(金)

4教科(英語選択の子は5教科)の覚えるもの中心のテストです。いつも通り練習プリントは2週間前に配布します。何度も繰り返し練習をすることで必ず良い結果につながります。コンクールの成績上位者に名前が載るようにがんばりましょう。

3. 一気に覚えて、一気に得点アップ! 理社暗記特訓講座(中3)

◇日程 9/15(土): 社会 ・ 9/29(土): 理科

◇時間 1:00~6:00 ※費用 無料

中3生限定の暗記特訓講座です。7月と8月におこなった全県模試では、理社の点数があまり良くなかったことを不安に思っている3年生も多いと思います。期末テストが終わった後は、どの教科も入試に向けて実力をつけていく本格的な期間にはいっていきます。自分では勉強のしづらい理科や社会は一気に覚えてしまおう! そんな暗記特訓を9月の土曜日に実施します。詳しくは後日配布の申し込み用紙をご覧ください。



今月の宿題&小テスト 達成状況優秀者

◇小学部: 通常の宿題 (90%以上)

河野晃大 100% 植田泰地 100% 沼蒼太 100% 紅林菜々 100% 上原健太 100%
池上玲奈 100% 坂本裕和 100% 塙望恵実 100% 山本遥 92% 杉本海里 100%
石井稜馬 100% 古川柊助 100% 紅林真衣 100% 小室柚子 100% 沼龍太 100%
池内菜緒 100% 植田雄大 100%

◇小学部: 東計算

※夏休み期間中につき、東計算はありません。

◇中学部: 宿題・漢字&単語小テスト (計90%以上)

八木裕美 91% 宮内里奈 100% 鈴木彩水 100% 青木彩実 100% 今井麻優子 93%
高木詩織 100% 青木菜緒 93% 大塚桃花 100% 三本木慎吾 100% 西村奈津美 91%
西谷悠 94% 山崎ちさと 98% 佐藤亮 100% 嶋崎雄太 100%

飛鳥



▼4年生 「まずは量を」

中学受験において、勉強量と理解力はどちらが大事でしょうか。どちらも学力の差にあらわれてきますが、効果的に学力を伸ばすのならまずは勉強量です。たとえば、何度説明を聞いても解き方がよくわからないことがあります。ところが、その同じ問題を6年生になったらスッと理解できるということも少なくありません。家庭学習では、理解できるまで勉強させるか、わからなければ飛ばしてやらせるかの判断が難しいと思います。判断基準は、勉強が嫌いになっては元も子もないということ。嫌いな教科になると、頭が考えることを拒否してしまいます。逆に、勉強するのがイヤにならないならば、時間をかけて1問にこだわるのも良いでしょう。ただし時間が取られて全体の勉強量が減ってしまうことのないように注意してください。たくさん勉強することと前向きに勉強する気持ちの両方を大切にしていきます。(池田)

▼5年生 「理科、算数について」

理科では夏期講習中、それまでに学習したポイントチェックを確認テストとして毎日行いました。みんなしっかりと練習してきてくれたので、毎回合格を積み重ねることができました。ただし、講習テキスト(黄テキ)が思ったほど進まなかった子もいましたので、そこは日曜日ごとの宿題とします。提出は毎週月曜日。1回分ずつ出してもらいますね。

算数では9月以降、速さに関する問題の応用に入っています。ダイヤグラムの読み取り、旅人算などの入試頻出単元です。徐々に難易度も上がっていきます。気を引き締めて問題に当たりましょう。10月からは新しい割合の表し方である比を勉強します。この秋にしっかりと身につけるべきことは「速さ」と「比」の2単元です。青テキの基本問題まではパーフェクトにしましょう。青テキの練習問題がつけられれば補助プリントを用意していますのでそちらから頑張りましょう。東計算も忘れずに。(山崎)

▼6年生 「過去問について」

各自の志望校や学力に合わせた学校の過去問に取り組ませています。教科によっては合格者平均点を超えることも。結果を確認してまわるのですが、算数で合格点が取れて喜び、計算ミスにすごく悔しがると受験生らしくなってきました。毎週末に宿題で4教科を1回分。土曜日の入試演習1回分と合わせて週に2回分。年間で合計70回分が目標です。より効果的に過去問を活用するためのポイントが3つあります。

- ①出題傾向をつかむ。
- ②時間配分と解いていく順番を判断する。
- ③解き終わったら解説を読んで確認し、算数は間違いの記録もつける。

傾向や設問の特徴が細かいところまで頭に入っていると入っていないのではだいぶ違います。品川女子なら地理はテキスト外の地名、日大日吉なら国語の文法をしっかりと、など。集中度も変わってきますし、勉強の密度も上がります。たくさんさんのメリットがある過去問をとことん利用します。受験まで残り5ヶ月、スイッチを入れてがんばりましょう。(池田)

池田の中学受験ノート



【質問で伸びる子】

「うちの子、塾で質問していますか」ってよく聞かれる。

お母さんは、すごく気になるみたいだ。

どうして質問がたいせつなんだろう？

ぼくは中学生のとき、算数の先生によく質問をしに行っていた。

算数が好きで、わからないのがイヤだったからだ。

いつもは親切に教えてくれた先生が、本を出してこう言ったことがある。

「池田くん、きみは自分で考えようとしているか」

これからは、この参考書をつかって自分で調べなさいって。

もう質問に来ちゃだめだって言われたのかと思ってショックだった。

でも、先生はちゃんと理由を教えてくれた。

自分の頭で考えないと時間がたてば忘れてしまうからだ、と。

質問するだけで、満足していた僕の甘えを先生は見抜いていたんだ。

たいせつなことは自分の頭で考えること。

すぐできなくてもいい、図や式をかいてあれこれ考えてみる。

あきらめちゃいけない。

もう少し、ねばってがんばってみる。

それでもわからないとき質問してみる。

ヒントをもらったら、また考える。

力がつくのは、解き方を教えてもらったときじゃない。

自分の頭で考えているときだ。

質問することは、その手助けになるんだ。

答えを教えても力はつかないからね。

授業の前後や授業がない日でも、たくさん質問してほしい。

それは、もっと自分の頭で考えるためだよ。

できるようになりたいって思うから、質問するんだよね。

その気持ちがたいせつだよ。(池田)

陽光ブログ 今月の抜粋記事 ※授業のある日は毎日更新中



▼『体験授業での出来事』

夏期講習前に体験授業の申し込みをしていただいた1さん。ずいぶん間が空きましたが、通常授業のスタートと同時に授業を体験してもらいました。授業前に、お母様と彼女と僕の3人で中学の勉強で難しいと感じているところや、最近の勉強の様子を聞かせてもらおうと数学や理科に対して苦手意識を強く感じているようです。授業前の10分程度でしたが、彼女のことを知るのにとっても良い時間になりました。なにより話していて感じたことは「勉強ができるようになりたい」「楽しんで勉強をしたい」という

彼女の気持ちです。今回の体験授業は、すごく本人に気に入ってもらえたようです。「家に帰るのが待ちきれなかったみたいで、塾からの帰り道に電話をしてきました」早速入塾の手続きにいらしてくれたお母様からそんな話を伝えられたときは、とてもうれしく感じました。そんな彼女も今日の授業から参加です。一生懸命な彼女が加わることで、クラスの雰囲気もまた引き締まりますね。これから一緒にがんばりましょう！（奥：12/8/29）

個別指導パソナ



現役生による学校生中継

横浜緑ヶ丘高校

◇きみの第一志望

(国公立大学・早慶上智・MARCH・他4年制大学・短大&専門学校・その他)

◇校則

携帯電話の校内持ち込みは (OK・禁止)
 頭髪は (茶髪はクラスに10人) 髪型は自由
 スカートの丈は (膝上・膝下) センチ程度までOK
 靴下は (指定・自由) 自由!!
 かばんは (指定・自由)
 髪は (指定・自由)
 その他 何でも大丈夫です!(ピアスも、エグもOK!)

◇中学に比べて授業の様子は

(静かで集中している・かわらない・やや騒がしい・騒がしい) 先生による!

◇学校全体で大学受験に向けた雰囲気は

(すごくある・一部のクラスだけある・あまりない・ない)

◇大学受験へのサポート 【夏休みの補習など】

(すごくある・ある・あまりない・ない) 自由!! 先生による!

◇中学でもっとがんばっておくべきだった教科は 数学

数学の勉強が足りなかったから!!

◇緑ヶ丘高校の良いところ

- ・先生と生徒がフレンドリー!! (少年ジャンプの話とかして)
- ・生徒が青春を全力で生きてます!! (皆何かに熱中してます!)
- ・食堂がおいしい! (お昼めはからかった! からあげが中々で入って入ってます!)

◇緑ヶ丘高校のいやなところ

- ・たまに度が過ぎてふざけたら、私語が多いところがある。
- ・最寄り駅がちょっと遠いし、坂が多い!!

◇最後に緑ヶ丘高校をめぐり後輩にメッセージを

緑高生は青春を楽しみたい人はぜひ来て下さい!!

旧横浜臨海地区のトップ校である横浜緑ヶ丘。元住吉駅からだと横浜乗り換えで根岸線の山手駅までが35分。そこからは歩いて13分ほどと、じゅうぶん通える距離にある学校です。

公立高校の場合、上位の学校ほど生徒の自由度が高くなります。自分のことは自分で責任を持って管理できる生徒が、上位になればなるほど多く集まってくるからです。横浜緑ヶ丘も「何でも大丈夫です!」と卒業生の0さんが書いてくれた通り、たいへん自由な学校です。携帯からピアスまで、すべて生徒自身にどうするかが任せられています。自由の中で自分を律しながら、全力で青春を楽しむことのできる学校です。

ちなみに、0さんによると高2の夏ごろから受験に向けて生徒の雰囲気がガラッと変わるそうです。今春の進学実績は国公立が49名、早慶上智が114名でした。だいたい上位1/4ほどの生徒が早慶上智以上の大学に進学しています。0さんもいよいよ今年が受験です。ガンバレ!(菅野)

1分間クイズ

新聞記者が登山家に3つの質問をしました。「富士山はどんな山でしたか?」「エベレストには登りましたか?」「あなたのお名前は?」するとすべての質問に同じ答えが返ってきたのです。登山家は何と言ったのでしょうか?

ヒント:「〇〇やまだ」

答えは「四方山」のページに⇒



奥が伝える勉強のススメ

【生徒面談から感じる思い】

学力テストや全県模試といった模試を2ヶ月に1回は受けている中学生たち。

毎回、テスト後には志望校判定のために高校の名前を記入してもらう。

中1、中2の子の場合は、聞いたことのある近くの学校を書くことが多い。

ただ受験を控えた3年生からはさまざまな学校名が現れてくる。

きっかけは、説明会、部活、先輩、学校での面談、親との会話など、いろいろあるんだろう。

ただ志望校判定表には、なぜその学校を選んだのか、その学校に対する思いまでは書いていない。

そこで、3年生27名一人ひとりに話を聞いてみようと考えてはじめた生徒面談。

今回の面談では、みんなにぼくからの提案はしていない。

基本的にはみんなの思っていることを聞いている。

自分の学校選びのポイントはここなんだ。

志望校に向けて不安に思っているところがあるんです。

そんな話を聞きながら、その子の求めている受験情報を伝える。

これが今回の面談の目的だ。

生徒面談を始めてみてわかったことがある。

それは、みんながどこを見て学校を選んでいるのかということ。

もう一つは、自分の中にある思いを外に出すことで、

今すべきことを自分自身で見つけてくれるということ。

「説明会でこんなにいい学校を見つけました」

入試の面接本番で話しているかのように、その学校の良い点を次から次へと語ってくれる子。

この子が高校に期待するもの。

勉強面では、学校や周りの未来の仲間に引っ張ってってもらいながら、

部活も一生懸命取り組める環境。

この学校の〇〇部に入りたいんです。

ぼくと話すうちに、この学校に入りたい気持ちがより強くなった彼。

部活の強豪校に身をおいて、精神的にもレベルアップできる環境を望んでいる。

内申の基準が足りない分は、期末テストでがんばって挽回しよう。

そんな気持ちをあらためて持ってくれたようだ。

親にはまだ話していないけど、自分としてはこういう受験をしたいんです。

自分の実力を試したい、受験ではもっとチャレンジをしてみたい。

そんな気持ちを伝えてくれた子もいた。

公立の入試では面接が必須となる今年の受験生。

自分の気持ちを自分の言葉で話す、いい機会にもなったんじゃないかな。

なにより生徒と話すということが、ぼくにとっても、すごく貴重な時間になっている。

これから2年生、1年生と続けていくことにした生徒面談。

受験生たちとはまた違った話ができることを楽しみにしているよ。(奥)

入試情報



●私立中学

神奈川大学附属中学校 (横浜市緑区 共学校 グリーンライン中山駅下車 徒歩15分)

昭和60年、男子校として創立。「質実剛健、積極進取、中正堅実」を建学の精神とする完全中高一貫の中等教育学校です。敷地面積17万㎡(公立学校10校分)と首都圏最大級の広さを誇ります。この学校の特色は、男女の性別にとられない共同参画の授業が実践されていることです。体育実技や家庭科までも男女混合で行われます。ほかにも全生徒がパソコン部の部員であるかのように校内でパソコンが頻繁に使われています。とにかく楽しく学ぶ雰囲気のある学校です。高1まではみな部活に専念しています。

中1~中2を「成長期」、中3~高1を「発展期」、高2~高3を「飛躍期」として、教科学習、進路指導、校外学習などを3段階で指導しています。特に高2~高3の「飛躍期」では通常授業のほかに、0時限目、7時限目、土曜日午後に講習を行います。高3になると選択教科とともに授業の空き時間が増えますので、その時間を使って個別支援講習(個人塾)を実施しています。勉強したいという意志さえあれば、力いっぱい勉強できる環境が整っています。校舎1階の1フロアに中1、中2の教室が並び、その中央に担当する先生方の職員室があります。生徒のすぐそばに担当する教師がいつも待機しています。学校生活は穏やかでのんびりしていて、授業は面白く話がよく脱線するそうです。教師は学期末に生徒による評価調査を受け、不人気なら交代させられるとのこと。習熟度別クラスなどは設けていませんが、確認テストは毎週行われます。不合格者は土曜日の午後を使って指名補習と追試がまっています。勉強に落ちこぼれた場合でも各担当教師が全力でフォローしてくれます。この点は他校には見られないほど熱心に見てくれます。

今年度の卒業生202名の進路は、国公立大へ東大3名を含む46名、早慶上智理科大へ31名、GMARCHへ32名、神奈川大へ13名、浪人25名という結果でした。現役進学率88%です。(山崎)

●高等学校

東京高等学校 (東京都世田谷区 共学校 東急多摩川線鞆の木駅下車 徒歩5分)

多摩川の河川敷沿いに位置する校舎は、緑と自然が多く広々として落ち着いた雰囲気を感じさせます。部活加入者は9割以上と、部活動にも力を入れたいという子にとっては魅力的な学校です。陸上部やラグビー部、チアリーディング部は全国クラスの強豪です。特に陸上部は、去年男子が全国優勝、今年は女子が全国優勝をするという全国でもトップクラス。部活の強豪校に身をおいて、スポーツを通した礼儀やチームワークを学ぶ学校生活も良いかもしれません。校舎と隣接した河川敷には広々とした土のグラウンドがあります。これは学校専用のもの。

400mトラックが収まるほどのグラウンドは首都圏の学校では珍しく、体育の授業や体育祭、部活動でも使用しています。都内の学校では、「見学に行ったらグラウンドがせまくてがっかりした」という言葉も聞きますが、東京高校の持つ広々としたグラウンドには満足するでしょう。ただし、多摩川が氾濫したときにはしばらく使用不可になるそうです。学業面では私立校ならではの勉強合宿、長期休暇中の特別講習、約100台のパソコンを使って個別に学習する代ゼミの映像講座「サテライン」を行っています。「サテライン」には全校の半数以上の生徒が自ら申し込みをして、特に部活に励む生徒たちは朝の7時から開放している自習室で基礎学力の向上に努めているそうです。卒業生の約7割が現役での4年生大学進学という実績をみても、部活と同じように勉強面でも自らががんばることのできる子たちの集まる学校だと言えます。(奥)

◇推薦基準(中3の12月の成績)…36/45または21/25

※英検3級・部活動部長など+1、ただし5科の2以下は不可

スタッフ四方山（よもやま）話



講習最終日、保護者の方からお手紙をいただきました。ありがとうございます。「勉強時間が多くて不安もあったけれど、勉強と遊びのメリハリがしっかりついてとても充実した夏休みになりました」とのこと。授業も宿題もしっかりがんばっていましたよ。逆に休みの日は疲れもせず遊びまわる子供たちの元気をうらやましく思っていました。私は群馬県みなかみ町に行ってきたのですが有名な県立ぐんま天文台にも行かず、川でキャンプもせず温泉に入っただけ。元気な子供たちとのちがいを感じます(笑)。まあ、ゆっくりリフレッシュできたのでよしとしましょう。帰りに買ったおみやげが今年の夏の思い出です。社会でも勉強する下仁田町のこんにやく、水上牧場のヨーグルト、見たこともないでっかい野菜など。この野菜、見た目はともかく味はバツグンにおいしかったです。(池田)



見たこともない大きさ！



最近、テレビや雑誌で何度も取り上げられているのを見て気になっているもの。その名も「ミドリムシクッキー」。理科の教科書に載っている微生物、ミドリムシが練り込まれたクッキーがあるというから驚きです。調べてみると、お台場の日本科学未来館で売っているとの情報が！——ということで、買ってきました。「1枚に2億匹のミドリムシが入ったクッキーです」と箱に書いてあります。5枚入りなので、一箱で10億匹のミドリムシ。ちょっとピンとこない数字です。じゃあ食べてみます。



ミドリムシが世界を救う!?

……ふつうにおいしいですね。しっとりとしてバターのよい風味がします。ミドリムシは藻の一種なので、草っぽい味やコンブっぽい味を想像していたのですが、同封の説明書きによると、ミドリムシはビタミン、必須アミノ酸などの大切な栄養素を豊富に含んでおり、食糧問題や環境問題を解決する可能性を秘めているのだそう。さらにバイオ燃料や動物の飼料としても期待されているとも。あまり知られていないだけで、実用むけてかなり本格的に研究が進んでいるようです。すごいぞ、ミドリムシ！（菅野）



初めまして、石井です。個別指導「パソナ」で主に高校生を教えています。冷房の効いた教室での授業中、高校で受験勉強に励んでいた時の感覚がふと蘇ることがあります。僕の高校では夏休みでも生徒が朝から教室に集まって、これまた本来は休暇中の先生方の授業を受けていました。休み時間にコンビニで買い込んだアイスやそれを一緒に食べて騒いでいた友人たちのおかげで、先の見えなかった受験勉強も今となっては楽しい思い出になっています。個別指導ではそんなにぎやかな雰囲気は作れませんが、生徒さんが少しでも楽しく勉強をする手助けができればと思っています。これからもよろしくお願いします。(石井)



英語と数学を教えています

1分間
クイズ
Answer

「富士山はどんな山でしたか？」→「いい山だ」

「エベレストには登りましたか？」→「いいや、まだ」

「あなたのお名前は？」→「飯山（いいやま）だ」

ということで、登山家はすべての質問に「いいやまだ」と答えたのでした。

◇編集後記：日本科学未来館に初めて行きました。もっとも魅かれたのは「しんかい6500」という潜水艦。その存在感とカッコよさといったら！他にも最先端の科学を体験できる展示が数多くありました。理科好きの子にはたまらない博物館です。興味があれば行ってみてくださいね。もちろんオススメのお土産は「ミドリムシクッキー」です。(菅野)

今月の予定表 [9 月] ※ウイングは中面をご覧ください。



		飛 鳥	ヘリオス	
日	曜		小学部	中学部
9/1	土	確認テスト (小5・6)		定期試験直前対策
2	日			定期試験直前対策
3	月			
4	火			
5	水			
6	木			
7	金			
8	土	確認テスト (小5・6)		定期試験直前対策
9	日	小5・6首都圏模試 (会場)		定期試験直前対策
10	月			
11	火			
12	水			
13	木			
14	金			
15	土	中学入試模試 (小4) 確認テスト (小5・6)		理社暗記特訓講座 (中3)
16	日	小6四谷合不合模試 (会場)		
17	月	祝休		
18	火			
19	水			
20	木			
21	金			
22	土	祝休		
23	日			
24	月		コンクール	
25	火		↓	
26	水			
27	木			
28	金			
29	土	確認テスト (小5・6)		理社暗記特訓講座(中3) 英検対策①
30	日			
10/1	月			
2	火			
3	水			
4	木			
5	金			
備考		◇英検・漢検申込締め切り 9月18日 (火) ◇理社暗記特訓講座に参加を希望する場合は、 後日生徒に配布する申込用紙をご提出ください。(対象：中3、費用：無料)		